

事業所名

児童発達支援センターあゆむ（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

7日

法人（事業所）理念	ノーマライゼーション（共生社会）の理念のもと、「ここで生まれ、ここで育ち、ここで暮らす」そんなあたりまえのことがあたりまえにできる地域社会に……。 「特別」を「特性」や「個性」としてとらえ、互いに支え合う地域社会に……。 「特別」が「あたりまえ」になる地域社会に……。 私達は、そんな地域社会づくりに貢献していきます。				
支援方針	地域の障がいのある未就学児の療育支援及び児童生徒の放課後の学童支援。また、その幼児・児童・生徒の保護者に対しての相談支援、幼児施設や学校等への訪問支援等、児童生徒の社会参加のために必要だと思われることを支援する。				
営業時間	9時	30分	18時	15分	送迎実施の有無 あり なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日々変わる個々の健康状態や特性に配慮したうえで、職員が共通した対応が出来るように努める。 放課後の活動を通して気持ちをリフレッシュできる様な支援を心掛ける。一人ひとりの気持ちに寄り添いながら一緒に考え、支援する事を大切にしていく。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動に繋がる活動を積極的に取り入れている。 外活動や周辺への散歩等に対し、安全を確保しながら楽しむにはどうするかを第一に考え活動する。 楽しく身体を動かすため、場所や道具等を整え、伸び伸び活動できるようにする。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 事前に環境を整えながら、児童が自ら楽しんで活動できる事で得られる体験（成長段階に合わせたプランニング体験、成功体験）につながるような支援を模索していく。 取り組みたい活動が見つからない場合、本人のこれまでの活動状況を振り返り支援側からのアプローチを行う。 個別活動では、物事に集中して取り組む大切さを学べるよう支援を行う。 集団活動では、遊びを通じてルールや約束事を守る大切さを学べるよう支援を行う。 放課後等デイサービスで行う活動（個別活動・集団活動）一つひとつが、子供たちの成長の土台につながる目的を持つことを職員間で共有する。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 活動を行う中で「話すこと」や「聞くこと」を大切にしている。児童から思いや考えを引き出すための「ちょっと待つ姿勢」を大切にしている。 必要時、本人の思いや考えを言葉や会話に乗せるお手伝いをする。 一人ひとりの成長・発達段階や特性、気持ちの状態に合わせた日々の支援を検討しながら、コミュニケーションスキル向上に努めている。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 個々の気持ちを共感する事で、安心できる存在・場所になるように心がける。 相手の気持ちを考える事、自分はどうのよう行動すべきかを経験を通して学べる場所となる様にしている。 気持ちの整え方やトラブルの解決方法を一緒に考える事で、様々な場面で実践できる様に意識して関わりを持つ。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 困ったことや不安等をいつでも相談できる環境を整える。 保護者等から相談があった際に傾聴し、共に考える姿勢を持つ。 適切な対応とアドバイスができるように職員も学びを深める。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービス外の場面でも活動できるような支援内容を個々に合わせて検討する。 児童の5年後・10年後を見据え、自立した余暇活動に向けたアプローチを意識している。その為職員間や保護者間での情報共有を密に行う。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校・特別支援学校・学童クラブ等の関係機関、それ以外の機関とも連携を行う。 地域の文化祭などに出展するなど、交流の機会を持つ。 自立支援協議会にも積極的に参画し情報の共有を行う。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の活用、日々のOJTに根拠を持ち取り組む。 法定研修、事業所運営上必要な研修を受講する。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇時には計画的に行事を提案し実施する。 子ども達の意見等を取り入れた活動を、より安全に楽しく実施できるように検討する。 				